Tokyo Century News Release

2026年11月9日

各 位

会 社 名　東京センチュリー株式会社
代表者名　代表取締役社長CEO　藤 原 弘 治
（コード番号 8439 東証プライム市場）
問合せ先　IR室長　増 田 順 也
（TEL 03－5209－6710）

2027年3月期通期連結業績予想の修正ならびに剰余金の配当および期末配当予想の修正等に関するお知らせ

2026年5月11日に公表いたしました2027年3月期（2026年4月1日～2027年3月31日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

また、本日開催の取締役会において、2026年9月30日を基準日とする普通株式および社債型種類株式に係る剰余金の配当を行うことを決議するとともに、普通株式に係る2027年3月期の期末配当予想を修正することといたしました。併せて、2026年9月18日に発行した第1回から第3回までの社債型種類株式に係る期末配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．業績予想の修正について

（1）2027年3月期通期の連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益（※1）
	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	123,000	251.66
今回修正予想（B）	145,000	296.06
増 減 額（B－A）	22,000	―
増 減 率（ ％ ）	17.9%	―
（参考）前期連結実績（2026年3月期）	111,299	227.82

（※1）1株当たり当期純利益は、社債型種類株式に係る優先配当金を控除して算定しております。

（2）修正の理由

2026年8月3日に公表いたしましたとおり、当社の連結子会社であるTC Skyward Aviation U.S., Inc.の発行済株式総数の50%を伊藤忠商事株式会社へ譲渡することに伴い、当社連結決算においては、子会社株式の売却に伴う特別利益として650億円程度、親会社株主に帰属する当期純利益への影響額として380億円程度、当社個別決算において、子会社株式の売

却に伴う特別利益として850億円程度を見込んでおります（※2）。本株式譲渡による業績への影響のほか、今後の事業環境等を総合的に勘案した結果、2026年5月11日公表の通期業績予想（親会社株主に帰属する当期純利益）を上方修正いたしました。

なお、上記の各見込額は、2026年11月に本株式譲渡が計画どおり完了することを前提としており、今後の為替変動その他の要因により変動する可能性があります。

（※2）2026年8月3日の公表時点で、当社連結決算においては、子会社株式の売却に伴う特別利益として500億円程度、親会社株主に帰属する当期純利益への影響額として300億円程度、当社個別決算において、子会社株式の売却に伴う特別利益として700億円程度を見込んでおりましたが、算出の前提としていた為替レートに対して円安となっていること等を踏まえ、見込額が増加しております。

2．剰余金の配当および期末配当予想の修正について

（1）中間配当の内容

【普通株式】

	決　定　額 （2027年3月期中間）	直近の配当予想 （2026年5月11日）	前 期 実 績 （2026年3月期中間）
基準日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
1株当たり配当金	52円00銭	45円00銭	36円00銭
配当金総額	25,515百万円	―	17,656百万円
効力発生日	2026年12月10日	―	2025年12月11日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

【社債型種類株式】

第1回社債型種類株式

	決　定　額 （2027年3月期中間）
基準日	2026年9月30日
1株当たり配当金	0円34銭
配当金総額	2百万円
効力発生日	2026年12月10日
配当原資	利益剰余金

第2回社債型種類株式

	決　定　額 （2027年3月期中間）
基準日	2026年9月30日
1株当たり配当金	0円34銭
配当金総額	6百万円
効力発生日	2026年12月10日
配当原資	利益剰余金

第３回社債型種類株式

	決　定　額 （2027 年３月期中間）
基準日	2026 年９月 30 日
１株当たり配当金	０円 34 銭
配当金総額	６百万円
効力発生日	2026 年 12 月 10 日
配当原資	利益剰余金

（注）各社債型種類株式の配当については、2026 年８月３日公表の「第三者割当による社債型種類株式の発行並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」に記載の発行要項に基づき、決定しております。

（２）普通株式の期末配当予想の修正

【普通株式】

	年間配当金		
	第２四半期末	期　末	合　計
前 回 予 想	45 円 00 銭	45 円 00 銭	90 円 00 銭
今回修正予想		52 円 00 銭	104 円 00 銭
当 期 実 績 （2027 年３月期）	52 円 00 銭		
前 期 実 績 （2026 年３月期）	36 円 00 銭	44 円 00 銭	80 円 00 銭

（３）普通株式の期末配当予想の修正理由

当社は「中期経営計画 2030」において、持続的な株主価値向上に向けた「将来の成長投資への配分」と「安定的かつ継続的な配当」を両立するため、株主還元に関しては累進配当を基本としつつ、利益成長による増配を目指し、配当性向 35％以上を掲げております。

今般、通期連結業績予想を上方修正したことを踏まえ、2027 年３月期の１株当たり中間配当金を 45 円から 52 円に増配し、１株当たり期末配当予想についても 45 円から 52 円に修正いたします。これにより、１株当たり年間配当予想は 104 円となります。

（４）社債型種類株式の期末配当予想

各社債型種類株式の期末配当予想については、2026 年８月３日公表の「第三者割当による社債型種類株式の発行並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」に記載の発行要項に基づき、以下のとおり算定しております。

第１回社債型種類株式

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
2027 年３月期	－	0円34 銭			
2027 年３月期（予想）			－	4円75 銭	5円09 銭

第２回社債型種類株式

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
2027 年３月期	―	0円34 銭			
2027 年３月期（予想）			―	4円75 銭	5円09 銭

第３回社債型種類株式

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
2027 年３月期	―	0円34 銭			
2027 年３月期（予想）			―	4円75 銭	5円09 銭

（注） 本資料に記載されている各予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や配当は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上